人に学び･物に学び･自然に学ぶ

三室中だより

《学校教育目標》 令和８年度第５号　令和８年８月26日(水)発行

自ら学ぶ生徒の育成 心豊かな生徒の育成 健康でたくましい生徒の育成

さいたま市立三室中学校
〒336-0912 （ばんば）
さいたま市緑区馬場1-38-2
学 校　048-874-2331
FAX　048-810-1125
相談室　048-876-1731
http://mimuro-j.saitama-city.ed.jp

日常を大切に、未来に備える

校　長　　中村　篤

長かった夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。今年の夏も厳しい暑さが続きましたが、大きな事故等もなく２学期を迎えることができました。これも、保護者や地域の皆様が日頃から子どもたちを温かく見守り、支えてくださったおかげです。心から感謝申し上げます。

夏休み中、生徒たちは部活動の大会や発表会、コンクールなどさまざまな場面で活躍しました。それぞれが目標に向かって努力を重ね、仲間と励まし合いながら挑戦する姿は大変頼もしく感じられました。この経験を今後の学校生活にも生かしてくれることを期待しています。

また、７月には「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」が開催され、本校の代表生徒が参加しました。三室中・東浦和中学区での話し合いを基に緑区内の小・中学校の児童生徒と共に意見交換を行い、いじめのない学校づくりについて考えました。その中で、緑区のスローガンとして「知ろう みんなの気持ち　伝えよう 感謝のきもち」が決定されました。相手の気持ちを理解し、思いやりや感謝の気持ちを言葉にして伝えることは、誰もが安心して過ごせる学校づくりにつながります。今後も家庭や地域と連携しながら、いじめの防止に取り組んでまいります。

さて、この夏は全国各地で自然災害に関する報道が相次ぎました。熊本県では地震による被害が発生し、千葉県では記録的な豪雨による浸水被害が報じられました。また、８月２３日午前２時頃には茨城県南部を震源とする地震が発生し、緊急地震速報が流れました。

私はその時、「埼玉県南部で震度５弱」という速報を見て、すぐに学校へ向かう準備を始めました。さいたま市では、市内の一部でも震度５弱以上が観測された場合、教職員は学校へ参集し、安全確認や対応に当たることになっているためです。その後、実際には震度４であったことがわかり参集には至りませんでしたが、自宅では水道の出が悪くなったため、水が出ているうちにやかんや風呂へ水をためました。

幸い学校や自宅には大きな被害はありませんでしたが、その時に改めて感じたのは、「普段どおりの生活が続くことは決して当たり前ではない」ということです。近年は地震だけでなく、短時間の集中豪雨や浸水被害も各地で発生しています。災害はいつ、どこで起こるか分かりません。だからこそ、飲料水や非常食の備蓄、避難場所の確認、家族との連絡方法の確認など、日頃からの備えが大切です。この機会にぜひご家庭でも、災害が発生した場合の行動について話し合い、防災への備えを見直していただければと思います。

２学期は、合唱コンクールをはじめ、多くの行事が予定されています。生徒たちが安心して学び、挑戦し、成長できるよう、学校としても安全・安心な教育活動に努めてまいります。災害への備えと同様に、日々の学習や学校生活においても準備を大切にしながら、一人ひとりが実り多い２学期を過ごせることを願っています。引き続き、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。